

第13回 ビオセラクリニック認定再生医療等委員会の記録

【日時】令和6年6月20日 18:00~18:50

【場所】Web形式会議

【出席者】委員：小林 博人(再生医療の専門家)、有賀 淳(再生医療の専門家)、吉村 麻衣子(医療)、根本 浩(法律の専門家)、越野 満砂子(一般)、由利 淳(一般)

佐藤 光威 委員(一般)は欠席

設置者：谷川 啓司 (バイオセラクリニック院長)

その他：小林 泰信 (事務局)

【議事】

審議事項1 「遺伝子解析結果に基づくネオアンチゲン樹状細胞療法」の定期報告と今後の継続の適否について

審議事項2 「腫瘍抗原標識樹状細胞を用いた抗原特異的免疫の誘導・強化」の定期報告と今後の継続の適否について

【内容】

- (1) 審議事項1に関しては、研究責任者の谷川院長より本年度(R5年4月9日~R6年4月8日)の提供状況が報告され、また研究期間延長の申請およびその背景に関する説明が行われた。その後、小林委員長の司会の元、質疑応答が行われた。
- (2) 審議事項2に関しては、谷川院長より本年度(R5年6月12日~R6年6月11日)の提供状況が報告された。その後、小林委員長の司会の元、質疑応答が行われた。

【審議】

小林委員長が司会となり、有賀委員、吉村委員、根本委員、越野委員、由利委員の計6名により審議が進められた。

その結果、審議事項1に関しては、研究期間の延長および今後の研究の継続に関して特に異議を唱える意見は無く、全員一致で「研究期間延長と研究継続を適とする」との結論となった。

また審議事項2に関しては、本治療を継続することに特に異議を唱える意見は無く、全員一致で「治療継続を適とする」との結論が得られた。